

# JGAP 指導員現地研修

JGAP 畜産 2022 対応

JGAP2017 から 2022 への取り組みの移行を進めている本学附属牧場において、GAP に実践状況の視察を中心に 2017 から 2022 へ移行するために取り組んだ内容、移行の進め方など、基準書変更に伴う取り組みも牧場内の状況を確認しながら、ご紹介いたします。

農場指導の参考にも、JGAP 指導員資格の更新にも有効な研修です。

## 研修の目的：

- ・GAP の考え方、仕組み、内容を理解する。
- ・JGAP 認証農場にて GAP の実践状況を学ぶ。
- ・JGAP 指導方法を学ぶ。
- ・JGAP 指導員資格の更新をする。

## 注意事項：

- ・防疫上、来場の前日以降は、偶蹄類のいる畜産農家や動物園等に行かないください。
- ・受講 3 か月前以降に海外渡航がある、もしくは、予定がある場合には、事前にご連絡ください。
- ・その他、詳細な防疫ルールについては、申込者へ個別にご案内いたします。

**日 時：**研修時間 約6時間 詳細日程は要相談

※雨天決行。雨天時は、当牧場で準備している雨具を使用させていただきます。

**会 場：**宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）乳加工棟セミナー室 および 場内  
JGAP 認証品目：肉用牛、乳用牛・生乳、豚（飼養工程・自給飼料生産工程）

**講 師：**真 智代

**定 員：**10 名

**受講料：**40,700 円(税込) (テキスト代、日本 GAP 協会登録料含む)

※お支払いは、受講後、本学から送付される請求書にしがいお振込下さい。

**持ち物：**申し込み受領メールを印刷したもの、筆記用具、メモ、名刺（任意） 等

※持ち物、服装に関する防疫ルールは、申込者へ個別にご案内いたします。

**昼 食：**昼食のご用意はございません。各自ご用意ください。

## キャンセルについて：

- ・キャンセルされる場合には、必ず下記のアドレスまで、メールにてご連絡ください。
- ・研修前 4営業日以降のキャンセルには、キャンセル料（10,000円）が発生します。
- ・研修当日および研修開始後のキャンセル、無連絡不参加は、受講料全額をいただきます。

※お支払いは、後日、本学から送付される請求書にしがいお振込下さい。

**連絡事項：**

- ・停電や自然災害、家畜伝染病の発生などにより、研修を中止せざるを得ない場合についても、来学に要した費用（交通費、宿泊費、食費など）については、受講者ご自身でご負担ください。なお、中止になった際には、別日程にて、研修を実施させていただきます。
- ・体調不調時には、受講をお控えください。代わりに別日程の研修をご受講いただけます。
- ・録音や、録画はご遠慮ください。写真撮影については、講師が許可した場面でのみ、可とします。
- ・出席時間が全体の90%を下回る場合、不合格となりますので、遅刻・早退はできるだけお控えください。

**申込方法：** 本学GAP研修事業HP内の申込フォームからお申し込みください。

**JGAP 指導員基礎研修の概要：**

※進行状況により一部変更する場合もございます。

- ・JGAP 認証農場の GAP 取り組み紹介  
(農場紹介・JGAP 導入のきっかけ・苦労した点・よかった点・販売先との取引関係)
- ・JGAP 認証農場の具体的な管理  
(動物用医薬品、注射針、治療記録などについて帳票類を見ながら)
- ・認証農場の現場見学  
(牛舎、動物用医薬品保管庫、飼料保管庫、機械倉庫、ゴミ捨て場など)
- ・農場におけるリスク検討の考え方、実際の農場を利用して
- ・質疑応答
- ・受講者アンケートの回収

**会場案内：**

宮崎大学農学部附属フィールド科学教育研究センター住吉フィールド

〒880-0121 宮崎市大字島之内 10100-1 TEL 0985-39-1034

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/sfield/access.html>



- JA 日豊本線 日向住吉駅 徒歩 約 10 分
- 宮崎空港から車 約 30 分

※お車で来場される方で、他の牧場への訪問に使用した車で来場される場合には、十分に消毒を行って下さい。

**問合せ先： 宮崎大学農学部附属住吉フィールド（牧場）**

TEL: 0985-39-1034/FAX: 0985-39-8277/Mail: [gap-kenshu@miyazaki-u.ac.jp](mailto:gap-kenshu@miyazaki-u.ac.jp)